

明治大学文学部心理社会学科

「哲学専攻」発足 記念シンポジウム

なぜ、今、哲学なのか：発言する哲学、越境する哲学

日時：2018年4月14日（土）

場所：明治大学駿河台キャンパス リバティホール（千代田区神田駿河台1-1）

13：00 開会の辞：土屋恵一郎学長

13：10～14：50 第一部：発言する哲学～大学・路上・カフェ～
河野哲也氏（立教大学）＋國分功一郎氏（高崎経済大学）＋
宮崎裕助氏（新潟大学）＋池田喬＋坂本邦暢

（途中休憩）

15：00～16：40 第二部：越境する哲学～共生・断絶・歴史～
末木文美士氏（東京大学名誉教授）＋中島隆博氏（東京大学）＋
垣内景子＋合田正人＋志野好伸

16：40 閉会の辞：合田正人文学部長
（所属の記載がない登壇者は明治大学）

参加自由・申込不要

連絡先：明治大学文学部 志野好伸 shinoy@meiji.ac.jp

2018年4月に明治大学文学部に「哲学専攻」が発足したことを記念し、哲学の分野で広く活躍中の5名の研究者をお招きし、明治大学文学部の「哲学専攻」に所属する5名の教員とトークセッションを行います。人文系の学問の場が



狭められる中、哲学のもつ可能性について様々な角度から考えていく機会にしたいと考えています。来聴自由ですので、御関心のある方はどなたでもご参加ください。

